

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2016年6週 (2月2週 2/8~2/14)

2016年1月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染症法施行令の一部改正、子ども予防接種週間、集団かぜの発生

病原体検出情報

定点医療機関コメント

インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎、マイコプラズマ感染症、流行性耳下腺炎等

全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(30)、細菌性赤痢(1)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、急性脳炎(2)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(2)

2016年1月報

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### インフルエンザ(図1)【2月3日警報発令】

6週の定点当たり報告数は58.50、5週8,822人、6週11,408人(1.29倍)です。2015/2016シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH1pdm09、AH3)及びB型(山形系統、ビクトリア系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】

“インフルエンザ警報”を発令します!(2月3日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/27influ-keihou.html>

集団かぜによる学級閉鎖等の状況(名古屋市)

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0-0-0.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ\\_map\\_new.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html)

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

<注目すべき感染症>インフルエンザ(感染症発生動向調査週報/国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/IDWR2016/idwr2016-04.pdf>

### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図2)

6週の定点当たり報告数は2.84、5週526人、6週516人(0.98倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a\\_youren.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html)

感染症法(「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」)施行令の一部改正について

平成28年2月15日からジカウイルス感染症が四類感染症に追加されました。

【参考ページ】改正後の届出基準・届出様式等

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

ジカウイルス感染症(ジカ熱)について(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/zikavirusinfection.html>

3月1日から3月7日は「子ども予防接種週間」です。

【参考ページ】平成27年度「子ども予防接種週間」の実施について(厚生労働省)

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/topics/tp130117-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/topics/tp130117-1.html)

集団かぜの発生(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
2月11日	瀬戸	集団かぜの発生について (2015-2016シーズン) <a href="http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html">http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html</a> <a href="http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf">http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf</a>
2月12日	一宮、瀬戸、春日井、津島、西尾、江南、新城、清須、衣浦東部	
2月13日	瀬戸、清須	
2月15日	一宮、瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、清須、衣浦東部	
2月16日	一宮、瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、清須、衣浦東部	
2月17日	一宮、瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、江南、清須、衣浦東部	

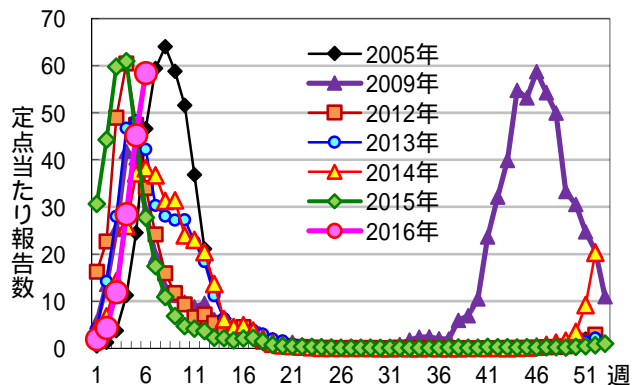


図1 インフルエンザ

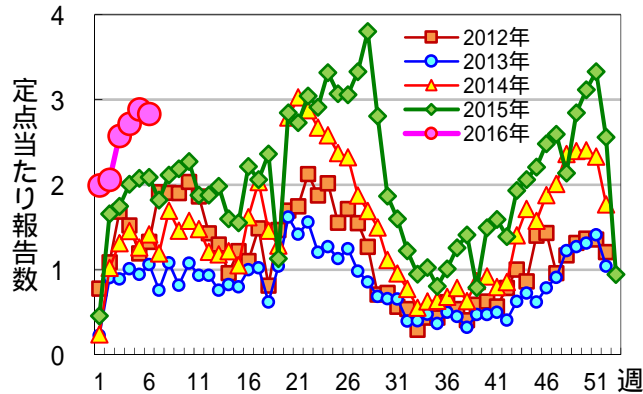


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

病原体検出情報 2015年疾患別ウイルス検出速報 (2016年2月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	** 麻疹・風疹
患者数	284	108	50	12	23	38	31	193	15(8)
CV-A6	1	51	4	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	7	26	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	17	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	3	-	-	-	-	3	-	-	(1)
CV-B3	-	-	-	-	-	1	-	-	-
CV-B4	-	1	-	-	-	1	-	-	-
CV-B5	1	-	-	-	-	3	-	-	-
E-11	-	-	-	-	-	1	-	-	-
E-18	2	-	2	-	-	2	-	-	-
HRV	-	-	-	-	-	-	1	-	-
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1pdm	-	-	-	-	-	-	-	-	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	1	132	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	4	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	-	20	-
HMPV	-	-	-	-	-	-	2	-	1
Reo-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	25	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GI	32	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	110	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	9	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	5	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	4	3	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	4	-	1	4	-	-	-	-	-
Ad-3	6	-	-	4	1	-	-	1	-
Ad-4	-	-	-	2	1	-	-	-	-
Ad-5	3	-	-	-	-	1	-	-	-
Ad-6	1	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	12	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	2	-	-	-	-	-	2(1)
HSV-1	-	-	-	-	2	-	-	1	-
検査中	10	-	-	1	1	2	-	-	1
陰性	85	32	15	1	18	24	27	36	11(6)

\*インフルエンザは2014/2015シーズンの結果

\*\*麻疹・風疹の( )内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、

CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、

FluAH1pdm: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、

FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形): 同(山形系統)、

HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、

HSV-1: 単純ヘルペスウイルス1型、NV: ノロウイルス、Reo-2: レオウイルス2型、

Rota A: ロタウイルスA、SV: サボウイルス

病原体検出情報 2016年疾患別ウイルス検出速報 (2016年2月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	麻疹・風疹
患者数	32	-	-	-	1	-	2	61	1(4)
FluAH1pdm	-	-	-	-	-	-	-	12	(1)
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	4	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	1	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	-	1	-
NV GII	5	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	27	-	-	-	1	-	2	40	1(3)
陰性	-	-	-	-	-	-	-	3	-

\*インフルエンザは2015/2016シーズンの結果

\*\*麻疹・風疹の( )内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名

FluAH1pdm: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、

FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形): 同(山形系統)、NV: ノロウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

インフルエンザさらに増加(A型 49名、B型 41名、症状から診断1名)

【一宮市 あさのこどもクリニック】  
インフルエンザ 9名(A型7名 B型2名)  
感染性胃腸炎やや流行

【一宮市 後藤小児科医院】  
インフルエンザA型 10名 B型 17名

【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院】  
インフルエンザA型25名、B型29名で、A、B共に先週より増加

溶連菌感染症も少しあり

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】  
インフルエンザA型39名、B型68名でした。  
A群溶連菌は36検体中1例でした。

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ  
A(H1N1)pdm 59例 B 32例

水痘、ムンプス散発

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】  
インフルエンザはA型39件、B型89件、  
合計128件でした。先週とほぼ同数です。

【扶桑町 医療法人tsukushiつくしこどもクリニック】

インフルエンザ 121名(A59名 B62名)  
溶連菌感染症 8名

【江南市 みやぐちこどもクリニック】  
インフルエンザA 35名  
インフルエンザB 30名

【北名古屋市 田中クリニック】  
16歳男 病原大腸菌O1 検出されました。

インフルエンザA型 10人  
インフルエンザB型 19人  
溶連菌散発

【清須市 丹羽医院】

インフルエンザA型 33名  
インフルエンザB型 30名

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】  
インフルエンザA型 22名  
インフルエンザB型 14名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】  
インフルエンザA型 46名  
インフルエンザB型 26名

【あま市 医療法人村上医院】

尾張東部地区

インフルエンザA型18名、B型21名(保育園、小学校、中学校で流行中)

その他溶連菌、流行性耳下腺炎、伝染性紅斑等  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】  
インフルエンザA型 87名 B型 70名  
ムンプス3名、伝染性紅斑4名でした。

【豊明市 こども元気クリニック】  
インフルエンザ大流行です。

A型、B型とも出ていました。年齢層は全般です。

【日進市 みやがわクリニック】  
インフルエンザA型 10例  
インフルエンザB型 5例

【長久手市 医療法人水野内科】  
インフルだらけです。AもBも同じくらいです。  
インフルエンザ

大人 82名(A型55名 B型27名)

小児 89名(A型51名 B型38名)

RSVもおります。

【春日井市 春日井市民病院】  
4歳男 サルモネラO4

9歳男 10歳女 13歳男 マイコプラズマ気管支炎  
A型インフル 32例  
B型インフル 33例

【春日井市 朝宮こどもクリニック】  
インフルエンザが急激に増加しています。  
B型の方が多いです。

【小牧市 小牧市民病院】  
インフルエンザ 男14名 女3名

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザは増加しています。

A : B = 2 : 3です。

【小牧市 志水こどもクリニック】  
インフルエンザA 23名  
インフルエンザB 12名  
インフルエンザA、B同時 1名

【半田市 医療法人林医院】  
A型インフル 29名  
B型インフル 20名

【南知多町 医療法人大岩医院】  
インフルA 30例  
インフルB 24例  
症状から 1例

【武豊町 なかしまキッズクリニック】  
インフルエンザ増えました。  
A 41名 B 36名  
アデノウイルス感染症 4名(1歳~4歳)  
ノロウイルス胃腸炎 3名(1歳 3歳 12歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】  
インフルエンザA型 50名  
インフルエンザB型 20名  
9歳女 マイコプラズマ

【大府市 まえはらこどもクリニック】  
インフルエンザA型 15名  
インフルエンザB型 13名

【東海市 こいで内科医院】  
インフルエンザA 42例  
インフルエンザB 22例

【知多市 つつじが丘こどもクリニック】

西三河地区

インフルエンザA(+) 19名  
インフルエンザB(+) 11名  
RSV(+) 2か月女  
マイコプラズマ肺炎 12歳男  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】  
インフルA型 15名  
インフルB型 16名  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】  
インフルエンザ陽性A型 31名 B型 9名  
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】  
マイコプラズマ 11歳女  
【豊田市 わかその東洋クリニック】  
インフルエンザ B型を7名に認めました。  
【岡崎市 村山医院】  
インフルA 32人 インフルB 8人  
【岡崎市 にいのみ小児科】  
インフルエンザA型 50名 B型 7名  
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】  
インフルエンザA型 29人  
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】  
インフルエンザ計41名(A型29名、B型12名)  
【岡崎市 粟屋医院】  
インフルエンザ感染症流行しています。約1割がB型です。  
その他は、特記すべきことありません。  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】  
インフルエンザA型 42名 B型 15名  
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】

インフルエンザB型 11名  
【岡崎市 医療法人糸洲医院ともキッズクリニック】  
カンピロバクター 9歳男  
インフルエンザA 64名 B 22名  
溶連菌散発です。  
【岡崎市 花田こどもクリニック】  
インフルエンザ(A、B共)流行  
【碧南市 永井小児クリニック】  
インフルエンザA 31名  
インフルエンザB 37名  
【刈谷市 田和小児科医院】  
インフルエンザA 146名  
インフルエンザB 57名  
【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】  
インフルエンザA 12名  
インフルエンザB 3名  
【安城市 医療法人鳥居医院】  
インフルエンザA 56名  
インフルエンザB 51名  
【知立市 宮谷クリニック】  
インフルエンザA型 94名 B型 47名  
【西尾市 西尾市民病院】  
インフルエンザ 53名(A型24名 B型29名)  
B型やや 優位  
【西尾市 山岸クリニック】  
マイコプラズマ肺炎 8歳男 9歳男  
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

インフルエンザA型79名、B型31名、計110名  
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】  
インフルエンザA型、B型流行中です。  
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】  
インフルエンザA型 21名 B型 16名  
【豊橋市 おだかの医院】  
インフルエンザA型 29名  
インフルエンザB型 13名  
【豊橋市 医療法人山本内科】  
インフルエンザA型18名、B型16名、計34名  
【豊橋市 医療法人杉浦内科】

インフルエンザA型 21名  
インフルエンザB型 32名  
【豊川市 ささき小児科】  
インフルエンザA型 39名  
インフルエンザB型 23名  
【豊川市 豊川市民病院】  
インフルエンザB型 4名(9歳女、11歳女、14歳女、2歳男)  
【田原市 愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2016年2月17日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun160215.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2016年6週報告数			2016年総計(1～6週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	14		6	79	23	20
豊田市	1		1	10	2	3
豊橋市	2		2	7		3
岡崎市	2		1	8	3	2
一宮	6	1	3	20	8	6
瀬戸	1		1	16	2	2
半田	2	1		3	1	
春日井	1			13	4	3
豊川				3	1	1
津島	1			4		
西尾				2		
江南				3	1	
新城				1		
知多				8		4
清須						
衣浦東部				13		2
合計	30	2	14	190	45	46

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	豊田市	32歳	女	- / -	2 / 13	2 / 13	国内

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	52歳	男	肺炎型	国内
2	岡崎市	50歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	岡崎市	68歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	津島	70歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	知多	59歳	男	医療器具関連感染	国内	無

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	1歳	女	病原体不明	国内
2	名古屋市	3歳	女	インフルエンザウイルスA	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊田市	53歳	男	無症候性キャリア	不明	不明
2	一宮	28歳	男	その他	性的接触	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	江南	67歳	女	無	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	一宮	46歳	男	早期顕症	性的接触	国内

## 1月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [( )は無症状病原体保有者再掲]

2014～2016年に報告のあった 疾病名及び病型 ( )内は全数把握対象疾病数	2016年1月			2015年	2014年
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	総計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7) 発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7) 結核	76 (17)	51 (9)	127 (26)	1,684 (463)	1,867 (529)
三類 (5) コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
細菌性赤痢	0 (0)	1 (0)	1 (0)	6 (1)	10 (0)
腸管出血性大腸菌感染症	1 (0)	1 (1)	2 (1)	98 (21)	132 (30)
腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)
パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
四類 (43) E型肝炎	0	0	0	8	1
A型肝炎	0	0	0	10	8
コクシジオイデス症	0	0	0	1	0
つつが虫病	0	0	0	2	2
デング熱	1	1	2	17	11
マラリア	0	0	0	2	1
ライム病	0	0	0	1	0
レジオネラ症	2	2	4	99	61
五類 (22) アメーバ赤痢	2	0	2	66	68
ウイルス性肝炎	1	0	1	15	13
内訳 B型	0	0	0	10	12
その他	1	0	1	5	1
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症*	3	2	5	80	19
急性脳炎	1	0	1	27	18
クリプトスポリジウム症	0	0	0	1	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	4	8	11
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	0	2	16	18
後天性免疫不全症候群	2	4	6	107	98
内訳 無症候性キャリア	2	2	4	60	65
AIDS	0	2	2	43	32
その他	0	0	0	4	1
ジアルジア症	0	0	0	4	2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	2	15	16
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1	1	0	2
侵襲性肺炎球菌感染症	13	3	16	161	122
水痘(入院例に限る。)*	1	0	1	17	10
梅毒	3	12	15	122	112
内訳 無症候	1	4	5	43	50
早期顕症	2	8	10	71	56
晩期顕症	0	0	0	7	6
先天梅毒	0	0	0	1	0
播種性クリプトコックス症*	0	0	0	10	2
破傷風	0	0	0	8	4
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	1
風しん	1	0	1	13	21
麻しん	0	0	0	0	46
総計	111	82	193	2,600	2,680

\* 2014年9月19日から、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」及び「播種性クリプトコックス症」が五類感染症(全数把握対象疾患)に追加されました。また、五類感染症の「水痘(入院例に限る。)」及び「薬剤耐性アシネトバクター感染症」が全数把握対象疾患となりました。なお、五類感染症(定点)の「水痘」は、引き続き小児科定点把握対象疾患です。



五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2016年1月			2015年 総計		2014年 総計			
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体	愛知県全体	合計	合計		
				合計					
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	29	36	65	855	1,501	900	1,591
		女	40	11	51	646		691	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	10	8	18	224	601	169	643
		女	14	15	29	377		474	
	尖圭コンジローマ	男	5	11	16	217	328	220	347
		女	5	2	7	111		127	
	淋菌感染症	男	15	15	30	489	565	577	657
		女	4	4	8	76		80	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		59	7	66	1,003		1,090	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		7	2	9	92		59	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	1		4	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症		-	-	-	-		0	

2014年9月19日から全数把握に変更

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2016年1月			2015年 総計		2014年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体	合計	合計
エキノコックス症の犬	0	0	0	0		1	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2015年5月21日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症* (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (43疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症** (47疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

\* 2015年1月21日に「中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)」及び「鳥インフルエンザ(H7N9)」が二類感染症に追加されました。

\*\* 2014年9月19日に「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」及び「播種性クリプトコックス症」が五類感染症に追加されました。



愛知県感染症情報

2016年6週(2016年2月8日～2016年2月14日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者
計	8,547	29	26	384	704	34	2	69	42	0	1	33	0	10	1	0	10	0	6	73
～6ヶ月	41	11			6				1											2
～12ヶ月	89	6	1		40				16											1
0歳																				
1歳	291	6	4	4	82	2	1	4	22											3
2歳	321	4	4	15	87		1	4	2										4	4
3歳	366		4	26	72	4		5	1			3							1	2
4歳	561	2	7	57	72	3		10				1	1			1				4
5歳	661		1	60	49	8		8				5								4
6歳	604		3	49	41	4		15				5								3
7歳	591			39	28	7		9				8								1
8歳	540		1	32	34	4		5				4								3
9歳	471			26	29	1		1				3								1
5歳～9歳																	3		1	
10歳～14歳	1,394		1	51	56	1		8			1	1					2			1
15歳～19歳	271			2	11								1	1		1				
20歳～				23	97							3								
20歳～29歳	366												2							
30歳～39歳	657												2			1				1
40歳～49歳	592												3							1
50歳～59歳	290																			3
60歳～69歳	215																			9
70歳～													1							
70歳～79歳	127																1			10
80歳以上	99																1			20